



極東地域研究センター 合同セミナー
理学部生物系



「哺乳類の進化と系統」

東 正剛 (北海道大学名誉教授)

「特に、クジラ類の進化について」

松本忠夫 (東京大学名誉教授)



放送大学で現在ご活躍中の松本忠夫先生と東正剛先生をお招きし、哺乳類の進化と系統に関するセミナーを開催いたします。著名な先生による分かり易く面白いお話が聞けるまたとない機会ですので、学生の皆さんはどうぞ奮ってご参加ください。

日時：平成27年7月15日(水) 午後3時～5時

場所：富山大学理学部2階A238講義室

動物は、種分化とニッチシフトを繰り返しながら環境の中に適応放散し、多様化してきた (divergence 分岐進化)。しかし、異なる環境での適応放散は、しばしば収斂進化 (convergence) をも引き起こし、系統分類学を混乱させてきた。本セミナーでは、演者ら自らがマダガスカルで撮影したキツネザルや肉食動物を例として説明する。

分子系統学は、収斂進化や急激な分岐進化の影響を見抜く上で大きく貢献している。特に、1997年にアフロテリア (アフリカ獣類) の存在が明らかにされて以来、哺乳類では系統関係の見直しが進んだ。本セミナーではその経緯と結果を示すとともに、特に、偶蹄類との系統関係が注目されているクジラの進化を例として、われわれは動物の「進化と系統」をどう理解すべきかについて考察する。



共催：理学部生物学科・生物圏環境科学科
研究推進機構極東地域研究センター

